

第71回近畿高等学校サッカー選手権大会 第3位



2018.6.17 J-GREEN堺

近畿大会

3年 古 閑 虎太郎

近畿大会は3年生主体での大会で優勝を目標に戦いましたが3位という結果で終わりました。新人戦、インターハイ同様準決勝の舞台で負けてしまったことは悔しかったけれど、滋賀県、京都府の1位の高校に勝てたことで自信と手応えを感じました。そして何より3年生で滝二らしく、熱い試合ができたことが嬉しく、楽しく、3年生の力を見せることはできたような気がします。その分やはり阪南大高に負けたことが悔しいので選手権こそは優勝できるように残りの滝二生活を送りたいです。

近畿大会試合結果

◎6月16日(土) 1回戦

滝川二 2 - 0 草津東

◎6月16日(土) 準決勝

滝川二 1 - 2 阪南大高

◎6月17日(日) 2回戦

滝川二 2 - 0 東 山

世界での活躍 未来へ

滝川第二高等学校 サッカー部監督 松岡 徹

2018年FIFAワールドカップロシア大会に滝川第二高校サッカー部OBの岡崎慎司選手(3大会連続出場)が決勝トーナメントをかけたポーランド戦の試合でスタメン出場をした(滝川第二高校サッカー部OBのFIFAワールドカップ出場選手は、ドイツ大会出場の加地亮さんを含めると4大会出場となる)大会前、岡崎選手は怪我で試合出場できるかどうか分からなかった。その状況で、日本代表チームは岡崎選手を必要として、多くの人達の信頼を勝ち取りスタメン出場した。ポーランド戦の岡崎選手のプレーを見て感じたことは、試合に勝利することは大切なことですが「人間教育」も大事だと改めて感じました。

ワールドカップ初戦 コロンビア戦での大迫選手の活躍は凄かった。大迫選手の活躍で、第87回全国高校サッカー選手権大会の鹿児島城西高校試合後の滝二ロッカールームでの大迫選手に対してのコメントが日本中で大反響となったが、自分としては何度考えてもFWのポジションで3大会連続出場している岡崎選手を誇りに思います。今後も世界で、岡崎選手らしいプレーを期待しています。

また、ロシアワールドカップの関連記事で日刊スポーツ社会部に所属する太田臯介さん(滝二サッカー部OB27回生)は、ロシアにワールドカップの取材に行った。首都モスクワ、日本が1次リーグで戦った3都市のピッチ外の盛り上がりや現地の人達の生の表情・ロシアの文化などを11回にわたり連載で伝えた(ロシア帰国直後、大変忙しい中滝二に来ていただき選手達に講演をしていただいた)現在、多くの滝川第二高校サッカー部OBの人達が世界でも活躍しています。現役の選手達にはそのようなことが目標・刺激となり、滝川第二高校サッカー部の未来へと続いていくと実感した。

*1990年夏、祖母井さん(VONDS市原)が海外の指導者ズデンコさん(横浜フリューゲルス・ジェフ市原など)を滝二に連れてきていただいた。当時、高校2年生だった私は初めて海外の指導者にサッカーを教わった。翌1991年7月、学校の協力もあり外部指導者としてゲルト・エンゲルスさん(現在ヴィッセル神戸ヘッドコーチ)が滝二サッカー部の指導を行ってくれた。サッカー部主将としてゲルトさんには世界サッカーの事はもちろんのこと、自分の知らない世界の事も多く教えていただいた。また、ゲルトさんと一緒にサッカーをしたことで、今も教わったことを現在の選手達にも活かしています。滝二サッカー部が世界を肌で感じたスタートでもあった。その後、ヨーロッパなど海外遠征に行くようになった。最近では昨年と一昨年9月に台湾遠征に行きました(現2年生・3年生)また、高円宮杯優勝をした翌年の春に日本の代表チームとしてアメリカダラスカップに参加する経験をした。滝川第二高校サッカー部には、このようないろいろな歴史があり、世界を意識して幅広い分野で多くサッカー部OBの人達が活躍をしている。



渾身のキック



いつも心にリスペクト

「果」

新チームがスタートして半年が過ぎた。今年の一文字は「果」 県新人戦 第3位・県総体 第3位・近畿大会 第3位 新チームとなり県大会・近畿大会のすべて準決勝で敗退している。ワールドカップロシア大会で、日本はベルギーに敗退後 西野監督が「何が足りないんでしょうね」とコメントをされた。自分としては、すごく印象的なコメントであった。

滝川第二高校サッカー部の監督をさせていただき4年目になる。元監督の黒田和生先生は、高円宮杯全日本ユースサッカー選手権大会優勝。前監督の楢裕保先生は、全国高校サッカー選手権大会優勝をされている。滝川第二高校サッカー部は、監督が代わっても変わらないこともある。「怯まず・驕らず・澁刺と」日頃から選手達は、自主的に練習に打ち込んで全力でプレーをしている。

冬に向けて「果」が達成できるように

今年の4月に黒田和生先生が「人の心を耕す」という本を出版されました。昨年の夏以降、個人的に黒田先生と会って話す機会が今まで以上に多くなった。そのたびに、黒田先生は自分自身のことよりも滝二サッカー部のこと、学校やサッカー部OBのことなどをいつも気にかけてくれた。本当に、黒田先生の器の大きさに感心させられた。また、「人間教育」の重要性を改めて教わりました。



さあ行くぞ



よっしゃ



ゴールは割らせない



選手権に向け戦いはここから

兵庫県高等学校総合体育大会

◎3回戦

滝川二 5 - 0 福崎高校

◎4回戦

滝川二 2 - 1 長田高校

◎5回戦

滝川二 1 - 0 芦屋高校

◎準々決勝

滝川二 2 - 0 三田学園

◎準決勝

滝川二 1 - 1 市立尼崎高校
PK
8 - 9

平成30年度 兵庫県高等学校総合体育大会 第3位

3年 榎谷 翔太

新人戦を落として迎えたインターハイ。

県リーグやプリンスリーグでもあまり良い結果が出ていない状態で大会に入りました。

大会を通して1点差ゲームも多く、トーナメントを戦っていく中でチームとしてのまとまりなどはよくなっていきました。ですが結果は準決勝敗退と新人戦と同じ結果になってしまいました。準決勝では正直、今持っている力を全部出したと思います。それでも勝てないのは自分達の実力、運も含めて力がなかったからです。

残す大会は選手権だけとなり3年生にとっては最後の大会になります。チームとして個人として何が足りていないか、勝つ為に必要なことを考えて実行することが本当に大事になると思います。インターハイでの経験を選手権で勝つ為の力に変え、この夏頑張ってくださいと思います。

インターハイ、応援していただきありがとうございました。選手権でのまたの応援よろしくをお願いします。



笑顔で楽しんでいこう！



出来る！出来る！出来る！



チーム一丸となって全力で



応援ありがとうございました

ジャパンユースフューチャースーパーリーグ

滝川二 1 - 1 尚志T(トップ)
(古閑)

滝川二 2 - 4 尚志S(セカンド)
(千原、山田)

滝川二 1 - 2 山梨学院T
(宮島)

滝川二 1 - 4 山梨学院S
(千原)

滝川二 2 - 0 立正大浜南T
(小山、加納)

滝川二 1 - 6 立正大浜南S
(千原)

滝川二 0 - 9 市立船橋T

滝川二 0 - 5 市立船橋S

滝川二 0 - 4 ジュビロ磐田T

滝川二 1 - 0 愛知FC T
(竹内)

滝川二 3 - 3 愛知FC S
(千原、竹内、宮島)

滝川二 2 - 1 浜名T
(中島祐、加納)

滝川二 1 - 0 浜名S
(小山)

スーパーリーグ

2年 岡本 倭汰

全国の強豪チームと対戦することができるスーパーリーグに参加しました。この大会での目標は全国トップレベルのチームと対戦して選手権に向けて全国制覇できるようにレベルアップしていくことでした。全国の強豪チームの数ある中でも対戦してみてレベルの差を感じさせられたのが市立船橋高校でした。市船にはスピード、トラップ、パスなど全ての部分で圧倒されてしまいました。その中でもやっぱり全国トップレベルになると違うなと思ったのが決定力の高さでした。クロスの質やラストパスの質がとても高く、実力の差を感じました。この大敗はチーム全員が重く受け止め、次のレベルアップにつなげていかないといけないと思いました。そしてこれから全国制覇に向けてこの経験をしっかりと活かしていこうとおもいます。



更なる高みへの挑戦 v.s 市船



クッションコントロール



ナイスヘディング

アツツクス杯

滝川二 6-0 明德義塾
滝川二 1-2 藤枝明誠
滝川二 2-3 長崎総合科学

滝川二 0-2 盛岡商業
滝川二 0-4 山梨学院

3年 全 聖 矢

全国から強豪が集まる大会ということで、出発前から高いモチベーションがありました。

時之栖へ遠征に行く時によくあるのが、初戦の惨敗。理由として考えられるのは長時間の移動や車内泊でした。この遠征ではそれがありませんでした。相手のレベルもあるかもしれないけれど、課題を1つ克服できたのかなと思います。

この遠征を通して出た課題は2つあると僕は思っています。

1つ目は接戦で勝てないということ。点の取り合いとなった試合や終盤までお互いに無得点で拮抗した試合で負けることが多くありました。原因としては決定力や終盤での集中力が欠如してしまうことがあり、改善が必要だと思いました。

2つ目は個人のレベルが低すぎるということ。それを一番体感させられたのは山梨学院との試合でした。局面での一対一で完敗し、戦術や戦略ではどうにもならないと感じました。今のままではチームとして完成したとしても強いチームにはなりません。優先して個人の成長に力を入れなければならないと思いました。

なかなか勝つことは出来ませんでした。遠征を通してチーム、個人ともに明確な課題がでたことはプラスになると思います。ポジション別のミーティングなど普段しないこともできました。今回学んだこと、感じたことを無駄にせず、成長していけたらと思います。



ナイスキック目指せゴール



強豪との戦いにいざ



桜満開富士の麓で



ピンポイントクロス

プリンスリーグ

第1節

滝川二 1 - 4 神戸弘陵
(千原)

第2節

滝川二 2 - 0 大阪桐蔭
(全、池尾)

第3節

滝川二 1 - 6 履正社
(熊崎)

第4節

滝川二 1 - 5 東海大学附属仰星
(小山)

第5節

滝川二 2 - 0 近畿大学附属和歌山
(中森、片山)

3年 井関雄太

今年からプリンスリーグでの戦いになり、プレミア昇格という目標をもってプリンスリーグに臨みました。しかし、もったいない失点が多く大量失点での負けが目立ちました。もっと失点を少なくしてどんな相手でも確実に勝てるようにしていきたいと思います。それでも、毎試合点が取れているのは良い所で、これからも取るべき所で点をとって、勝てるようにしていきたいです。ここまで5試合を戦い、チームとしての良い所も課題も得られました。現在7位と悔しい順位となっていますが、ここから皆さんで立て直して目標であるプレミア昇格を達成できるように頑張っていきます。



敵陣へ



駆け抜ける



プレミアリーグ昇格へいざ出陣

広島遠征

◎1日目

滝川二 1 - 0 香川西
滝川二 2 - 0 近代東広島

◎2日目

滝川二 0 - 0 広島観音
滝川二 7 - 0 広島観音B

◎3日目

滝川二 0 - 0 瀬戸内
滝川二 2 - 0 米子東

広島遠征を終えて

2年 丸岡海輝

GWの期間に開催されたミカサカップに参加しました。この遠征のテーマは、IHに向けて自分をアピールすること、自分達で決めた守備のテーマを徹底することでした。守備のテーマに関しては、前線のハイプレスからサイドで奪いきるというものでした。初日の試合は、チーム全体に覇気が無く、勝つことは出来ましたが、課題が多く残る試合になってしまいました。二日目は、自分達でミーティングをして、声をもっとかけること、運動量を増やすことを改善しました。また、守備のテーマの徹底をすることは出来ましたが、決定機を決めきれず、勝ちきれないことが大きな課題でした。そして、新たに無失点で遠征を終えるという目標もできました。三日目は必ず失点しない事と、守備を高いレベルで続け、しっかり勝ちきることを目指しました。相手に決定機を作られてしまうこともありましたが、最終的にこの遠征を5勝0敗3引き分けで終えることが出来ました。この遠征で得られた一番の成果は、試合を通して無失点だったこと



豪快ミドルシュート



変幻ロコモティブ

です。失点をしなかった理由は、守備のテーマをはっきりと決めたことと、全員がそれをやり続けられたことだと思います。また、二日目に全員で、平和記念公園に行き、社会勉強もしました。こうして遠征先の歴史に触れ、見識を広げることも、とても大切だと思います。そしてこの遠征で学んだことをこれからも生かしていきたいと思います。



突破するぞ!

県リーグ

◎一節

滝川二 0 - 4 三田学園

◎二節

滝川二 2 - 1 センアーノ神戸
(藤崎、赤瀬)

◎三節

滝川二 1 - 0 市立尼崎
(千原)

◎四節

滝川二 0 - 3 県立西宮

◎五節

滝川二 0 - 2 神戸科技

◎六節

滝川二 1 - 3 報徳学園
(千原)

◎七節

滝川二 0 - 1 エストレラ姫路

◎八節

滝川二 2 - 0 神戸弘陵
(古閑、中谷)

◎九節

滝川二 0 - 4 関西学院

2年 口石典明

上手くなる、個を大きくすることを意識して練習から厳しい声かけや、質の高いプレーをやってきました。それを県リーグという公式戦で発揮することはできませんでした。特に関学戦では途中出場したものの高さ速さ全てにおいて個人で圧倒されてしまいました。自分達がやってきた練習はやってきたつもりだったんだと改めて感じることができました。また、プリンスと県リーグではモチベーションに差があると感じました。選手権を勝つためにはチームが1つにならないといけません。そして、これからの選手権で試合内容もそうだけど、結果が1番なので常に結果にこだわって、かつ更に上手くなるということも意識して取り組んでいかなければいけないと感じました。なので、これからも明るく物事に取り組み、素直に現実を受け止め、常に反省の念を忘れず、周囲に感謝をし、謙虚な立ち振る舞いをという6つの心を大切にして、日本一になるために県リーグという公式戦を無駄にしないと思いました。

新入生歓迎会

1年 木出昂希

僕たち1年生のために新入生歓迎会を開いていただき、ありがとうございます。

歓迎会では、1年生全員が背番号順に、名前、出身チーム、ポジション、得意なプレーを話し、一発芸をやりました。

自分の番が近づくとつれて緊張感が「半端ない」でした。なんとか無事に自己紹介と一発芸が終わることができて、すごくホッとしたことを今でも覚えています。その後、先輩方が一発芸をしてくださいました。先輩方の完成度の高い一発芸に、1年生も驚き、とても面白く、いっぱい笑わせていただきました。

この歓迎会で1年生一人一人が皆さんの前で自分らしさを披露し、また、先輩方の凄さを感じ、僕たちは改めて滝二サッカー部の一員になることができましたと思います。

僕たちはこれから 滝二で切磋琢磨しあいながら、成長していきたいと思います。そして、滝二の良き伝統を次に繋げられるように3年間頑張ります。

2018年度 新入生紹介



	氏名	かわなみ よしたか 川浪 喜隆
	生年月日	2002年7月23日
	背番号	22
	出身チーム	U-12: 多井畑FC U-15: ヴィッセル神戸U-15
憧れのチーム	FCバルセロナ	
好きな選手	内田選手	
好きな言葉	死ぬ以外はかすりキズ	
ポジションと得意なプレー	サイドバック・オーバーラップ	
将来の夢	1. プロになる 2. 代表に選ばれる	
滝二に入学した理由	日本一を狙えるチームだから。	

	氏名	おく りょうすけ 奥 涼介
	生年月日	2002年9月2日
	背番号	23
	出身チーム	U-12: 兵庫FC U-15: サルバFC
憧れのチーム	FCバルセロナ	
好きな選手	リオネル・メッシ	
好きな言葉	栄光に近道なし	
ポジションと得意なプレー	DF・ヘディングの強さ、球際	
将来の夢	プロサッカー選手	
滝二に入学した理由	自分が全国へ連れて行って 全国制覇するため!	

	氏名	にしぐち そうた 西口 颯汰
	生年月日	2002年5月18日
	背番号	24
	出身チーム	U-12: 川西北SSC U-15: FCパスイーノ伊丹
憧れのチーム	FCバルセロナ	
好きな選手	内田篤人	
好きな言葉	日々努力	
ポジションと得意なプレー	DF・クロス、スルーパス	
将来の夢	1. プロサッカー選手 2. サッカー関係の仕事	
滝二に入学した理由	全国優勝するため。	


	氏名	ささき けんしん 佐々木 謙心
	生年月日	2002年12月23日
	背番号	25
	出身チーム	U-12: ヴィッセル神戸U-12 U-15: ヴィッセル神戸U-15
憧れのチーム	バイエルンミュンヘン	
好きな選手	チアゴシウヴァ選手	
好きな言葉	精心一到	
ポジションと得意なプレー	DF・オーバーラップからのシュート、クロス	
将来の夢	サッカー選手	
滝二に入学した理由	夢を叶えるため。	

	氏名	まつもと ゆうま 松本 祐満
	生年月日	2002年9月7日
	背番号	26
	出身チーム	U-12: 若草SSC U-15: ヴィッセル神戸U-15
憧れのチーム	レアル マドリード	
好きな選手	セルヒオ・ラモス	
好きな言葉	全力	
ポジションと得意なプレー	DF/MF・ヘディング	
将来の夢	1. プロサッカー選手 2. W杯に出る	
滝二に入学した理由	プロになるため。 全国制覇するため。	

	氏名	いのうえ つばき 井上 翼
	生年月日	2002年5月15日
	背番号	28
	出身チーム	U-12: MFC.VOICE U-15: 名古屋グランパス ジュニアユース
憧れのチーム	FCバルセロナ	
好きな選手	岡崎慎司選手	
好きな言葉	努力	
ポジションと得意なプレー	FW・前線でボールをキープしたり、 背後へ抜けるプレー	
将来の夢	海外で活躍できるサッカー選手	
滝二に入学した理由	あこがれの選手の母校で、滝二で サッカーをしたいと思ったから	

	氏名	はまおか ともき 濱岡 倫生
	生年月日	2002年8月13日
	背番号	29
	出身チーム	U-12: 板宿SC U-15: 神戸FC
憧れのチーム	マンチェスターユナイテッド	
好きな選手	森重真人、本田圭佑	
好きな言葉	思うは招く	
ポジションと得意なプレー	DF・ヘディング、ロングフィード、1対1	
将来の夢	全国制覇	
滝二に入学した理由	滝二ハンパないと言わせる。 全国制覇。	

	氏名	もらっど はじやてい きや モラッドハジヤティ 貴哉
	生年月日	2002年4月22日
	背番号	33
	出身チーム	U-12: 杉並第十小学校 U-15: 杉並ソシオ
憧れのチーム	ナポリ	
好きな選手	レヴァンドフスキー	
好きな言葉	Stay hungry, Stay foolish	
ポジションと得意なプレー	FW・突進するようなドリブル	
将来の夢	CLに出場	
滝二に入学した理由	選手権で優勝するため。	


	氏名	うらがみ しんじろう 浦上 真次郎
	生年月日	2003年1月7日
	背番号	35
	出身チーム	U-12：学園FC U-15：Meister SUMA FC
憧れのチーム	レアル マドリード・リヴァプール	
好きな選手	アザール、コウチーニョ	
好きな言葉	なんとかかなる	
ポジションと得意なプレー	MF・ドリブル、トラップ	
将来の夢	1. サッカー選手 2. 指導者	
滝二に入学した理由	日本一になるため。	

	氏名	きで こうき 木出 昂希
	生年月日	2002年9月18日
	背番号	37
	出身チーム	U-12：西が丘サッカースポーツ少年団 U-15：津フットボールクラブW1
憧れのチーム	鹿島アントラーズ	
好きな選手	岡崎慎司	
好きな言葉	頑張るときはいつも今	
ポジションと得意なプレー	FW・ポストプレー	
将来の夢	サッカー選手	
滝二に入学した理由	日本一になるため。	

	氏名	ながかわ りょう 永川 遼
	生年月日	2002年5月28日
	背番号	38
	出身チーム	U-12：SCクリヴォーネ U-15：ヴィッセル神戸U-15
憧れのチーム	FCバルセロナ	
好きな選手	セルヒオ・ラモス	
好きな言葉	一生懸命	
ポジションと得意なプレー	DF・一対一	
将来の夢	プロサッカー選手	
滝二に入学した理由	プロサッカー選手になるため。	

	氏名	わたなべ ふた 渡邊 風汰
	生年月日	2002年5月23日
	背番号	40
	出身チーム	U-12：KSFC U-15：SCインテルナショナルジャパン
憧れのチーム	アトレティト・マドリード	
好きな選手	ガットゥーゾ	
好きな言葉	立志伝中	
ポジションと得意なプレー	ボランチ・ロングフィード	
将来の夢	1. プロサッカー選手 2. サッカー関係の仕事	
滝二に入学した理由	全国制覇するため。	

	氏名	はら ゆうぎ 原 勇義
	生年月日	2002年7月7日
	背番号	41
	出身チーム	U-12：西淡SSS U-15：西淡中学校
憧れのチーム	柏レイソル	
好きな選手	ジョー・ハート	
好きな言葉	努力	
ポジションと得意なプレー	GK・ロングキック	
将来の夢	スポーツに関係する仕事	
滝二に入学した理由	先輩たちの活躍に憧れて。	


	氏名	ふくだ はやと 福田 隼士
	生年月日	2003年1月31日
	背番号	43
	出身チーム	U-12：アミティエSC東播磨 U-15：平野中学校
憧れのチーム	リヴァプールFC	
好きな選手	ポール・ポグバ	
好きな言葉	努力は無限	
ポジションと得意なプレー	MF・スルーパス	
将来の夢	プロサッカー選手	
滝二に入学した理由	全国制覇。	

	氏名	おくの ゆうじん 奥野 悠仁
	生年月日	2002年7月1日
	背番号	46
	出身チーム	U-12：吾妻SC U-15：トラウムSV
憧れのチーム	バイエルン	
好きな選手	レバンドフスキ	
好きな言葉	あきらめない	
ポジションと得意なプレー	FW・ドリブル	
将来の夢	プロサッカー選手	
滝二に入学した理由	全国の舞台に立って日本一になるため。	

	氏名	はやし けんたろう 林 憲太郎
	生年月日	2002年6月28日
	背番号	51
	出身チーム	U-12：井吹台SC U-15：神戸FC
憧れのチーム	リヴァプール	
好きな選手	カシージャス	
好きな言葉	下克上	
ポジションと得意なプレー	GK・シュートストップ	
将来の夢	1. プロサッカー選手 2. 日本代表	
滝二に入学した理由	小さい時から憧れていたから。	

	氏名	ふじい ひろき 藤井 宏樹
	生年月日	2002年8月11日
	背番号	52
	出身チーム	U-12：上海フェリエFC U-15：SCインテルナショナルジャパン
憧れのチーム	FCバルセロナ	
好きな選手	本田圭佑	
好きな言葉	一生懸命	
ポジションと得意なプレー	CB・ロングパス	
将来の夢	1. サッカー選手 2. 指導者	
滝二に入学した理由	高いレベルでサッカーがしたいから。	

	氏名	まんたに りくと 萬谷 陸人
	生年月日	2003年1月6日
	背番号	59
	出身チーム	U-12: 平岡東FC U-15: FCフレスカ神戸
憧れのチーム	FCバルセロナ	
好きな選手	メッシ	
好きな言葉	一生懸命	
ポジションと得意なプレー	MF・ドリブル	
将来の夢	プロサッカー選手	
滝二に入学した理由	全国優勝するため。	

	氏名	にしむら まさき 西村 柁希
	生年月日	2002年7月26日
	背番号	66
	出身チーム	U-12: YF NARATESORO U-12 U-15: YF NARATESORO U-15
憧れのチーム	ガンバ大阪	
好きな選手	ジョルディ・アルバ	
好きな言葉	努力	
ポジションと得意なプレー	DF・ヘディング	
将来の夢	1. サッカー選手 2. サッカー関係の仕事	
滝二に入学した理由	全国に行きたいから。	

	氏名	かん りゅんて 姜 隆太
	生年月日	2002年5月29日
	背番号	71
	出身チーム	U-12: 神戸コリアコマーズ U-15: 神戸朝鮮
憧れのチーム	アーセナル	
好きな選手	モドリッチ	
好きな言葉	人生のバッターボックスに立ったら見送り三振だけはするな。	
ポジションと得意なプレー	ボランチ、右サイドハーフ・キックが得意なので最高のパスを出せる。ポジション取りに自信がある。	
将来の夢	1. プロサッカー選手 2. サッカーチームのコーチ	
滝二に入学した理由	89回大会で優勝したのをテレビで見て、自分も滝二で日本になりたいと思ったから。	

	氏名	さいとう あつき 斎藤 諄樹
	生年月日	2002年4月2日
	背番号	80
	出身チーム	U-12: FCリベルテ氷上 U-15: イルソーレ小野FC
憧れのチーム	レアル・マドリード	
好きな選手	ロッベン	
好きな言葉	努力は必ず報われる	
ポジションと得意なプレー	FW・相手の裏をとるプレー	
将来の夢	サッカー選手	
滝二に入学した理由	全国大会で優勝するため。	

	氏名	しんこ だいすけ 眞古 大輔
	生年月日	2002年7月11日
	背番号	88
	出身チーム	U-12: 西宮SC U-15: 神戸FC
憧れのチーム	FCバルセロナ	
好きな選手	ハビエル・マステチャラーノ	
好きな言葉	努力	
ポジションと得意なプレー	センターバック・ヘディング	
将来の夢	1. プロサッカー選手 2. 海外へ行く	
滝二に入学した理由	高いレベルで全国制覇を目指したいから。	

	氏名	よしたに なおや 吉谷 尚也
	生年月日	2002年4月11日
	背番号	93
	出身チーム	U-12: 西神中央FC U-15: FCフレスカ神戸
憧れのチーム	FCバルセロナ	
好きな選手	セルヒオ・ラモス	
好きな言葉	努力	
ポジションと得意なプレー	DF・ロングフィード	
将来の夢	1. サッカー選手 2. スポーツ関係の仕事	
滝二に入学した理由	日本一になるため。	

	氏名	しげとみ りょうた 重富 凌太
	生年月日	2002年11月18日
	背番号	95
	出身チーム	U-12: 妻鹿FC U-15: 姫路灘中学校
憧れのチーム	レアル マドリード	
好きな選手	メッシ	
好きな言葉	信じる	
ポジションと得意なプレー	FW・ドリブル、シュート	
将来の夢	サッカー選手	
滝二に入学した理由	勝ちたいから。	

	氏名	たきい ゆうせい 滝井 優生
	生年月日	2002年4月2日
	背番号	97
	出身チーム	U-12: 二見西FC U-15: リベルタ明石FC
憧れのチーム	レアル マドリード	
好きな選手	ドロゴバ	
好きな言葉	日々努力、日々感謝	
ポジションと得意なプレー	RMF、LMF、OMF、FW・前からのプレス、スプリント数が多い、オフ・ザ・ボールの動き	
将来の夢	1. プロサッカー選手 2. サッカーのコーチ	
滝二に入学した理由	意識の高い選手たちと、いい環境でサッカーができるから。	

	氏名	いわかわ しゅうと 岩澤 秀人
	生年月日	2002年9月27日
	背番号	98
	出身チーム	U-12: ステラーゴ網干 U-15: フレスカ神戸
憧れのチーム	FCバルセロナ	
好きな選手	ネイマール	
好きな言葉	強い者が勝つんじゃないで勝った者が強い	
ポジションと得意なプレー	FW・相手に囲まれた時	
将来の夢	サッカー選手	
滝二に入学した理由	子供の頃から夢だったから。	